

### 男子は上位陣が順当勝ち、女子の首位決戦はドロー

#### ～第33回日本ハンドボールリーグ第4週～

9月27、28日両日の日本リーグ第4週も、男子5、女子3試合が行われた。男子は開幕から唯一、無傷の3連勝と好調の大同特殊鋼と開幕こそ引き分け発進だったものの、その後は順当に2連勝の湧永製薬が27日、揃って富山へ登場。大同はトヨタ自動車、湧永はトヨタ車体の挑戦を受けた。先に登場の大同は、GK稲本や光増、多和田らの若い力を全面に押し出し、積極果敢にチャレンジしてくる自動車に手を焼いたが、前半12分から21分にかけて、武田、末松らの活躍で7連取。15-5と完全に主導権を奪い、後半もさらにリードをひろげた大同は、リーグ3連覇中の貫禄を見せつけて開幕から4連勝を飾った。

続く湧永と車体の対戦は、前半は車体が、後半は湧永が流れをつかみかけた後、いずれも試合が振り出しに戻る一進一退の戦い。後半残り28秒、28-28の同点から、湧永はセンター東長濱からホットラインのパスがポスト武藤に通り、この日絶好調の武藤のシュートが、再三のピンチを救ってきた車体GK・田平の足をかすめてゴールイン。車体はタイムアウト後、田平をベンチに下げ、決死のCP7人攻撃を仕掛けて同点を狙ったが、崎前のサイドシュートがゴールならず。苦しい戦いをしのぎ、湧永が3つ目の白星をつかみとった。

同日、福井での北陸電力-大崎電気戦は、1000人を超える観衆を集める中での戦い。宮崎、猪妻ら千両役者の得点で、開始7分、8-2と序盤から主導権を握った大崎に対し、北電も地元の期待を背に、放った6本のシュートをすべて決めた落合や左腕・杉山らで懸命に食い下がった。北電は何とか射撃距離を保って反撃のチャンスがうかがったものの、後半、効果的な3度の3連取を繰り出して地力を見せた大崎が3勝目をマークした。

女子は28日、福岡で開幕から3連勝同士の北國銀行とオムロンが激突、リーグ序盤戦のハイライトとなる一戦にふさわしい白熱戦となった。前半は4本の7mスローをすべて阻止したGK・田代の活躍もあって、北國が11-10と1点リードで後半へ。後半も点差が3点までしか開かない接戦が続き、残り4分、20-20の同点を相手に、仲宗根、上町の連打で北國が2点リード。後がなくなったオムロンは、残り2分を切って西本で1点を返した後、残り10秒に同点7mスローのチャンスをゲット。場内が固唾を飲んで見守る中、この日、絶好調の田代から運命の一投を任された佐久川がベテランらしく冷静にゴールを決め、オムロンが同点(22-22)に追いついての引き分け。なお、この試合でオムロン・東濱が通算200得点を記録している。

27日、鹿児島でのソニーセミコンダクタ九州-HC名古屋の対戦は、前半、高橋(瑛)らを軸に名古屋が健闘して望みをつないだものの、後半は完全にソニーペース。通算200得点を達成した高栖らの活躍でソニーが34-17と快勝した。(2ページに続く)。



3勝1分とした④湧永製薬・東長濱⑤北國銀行・野路良

### 第5週の日程

10月11日(土)	愛知	・中村スポーツセンター(地下鉄東山線中村日赤駅徒歩5分)	13:00~(女)HC名古屋×北國銀行
			15:00~(男)大同特殊鋼×大崎電気
	三重	・稲沢市総合体育館(名鉄名古屋本線国府宮駅名鉄バス「稲沢市役所」徒歩8分)	13:00~(男)トヨタ車体×琉球コラソン
			15:00~(男)豊田合成×トヨタ自動車
	佐賀	・三重県営鈴鹿スポーツガーデン体育館(近鉄名古屋線白子駅車20分)	14:00~(男)Honda×湧永製薬
		・神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	13:00~(女)広島メイプルレッズ×ソニーセミコンダクタ九州
熊本	・山鹿市総合体育館(九州産交バス(山鹿行き)・山鹿バスセンター車10分)	15:00~(男)トヨタ紡織九州×北陸電力	
		14:00~(女)オムロン×三重バイオレットアイリス	



開幕4連勝を飾った大同特殊鋼・富田

## 紡織が3勝目をマーク、Hondaは地元で初勝利

そのほか福岡のトヨタ紡織-豊田合成戦は、合成が中島のロング、中村のポストでリズムをつかんで先行するが、紡織は合成の連続退場に乗じて15分9-9と同点に追いつくと、その後も中島、村上秀らで加点、GK松野のファインセーブもあって主導権をキープした。18-10と8点リードで前半を折り返した紡織は、後半も運動量豊富なディフェンスと呉のスピードプレーを中心に合成を圧倒、14分には29-13と大量リードを奪って勝利を不動のものとした。

三重のHonda-琉球コラソン戦は、リーグ初参戦の琉球が3-2-1の高いディフェンスでスタートしたが、Hondaの裏を取るオフェンスに対応できず、Hondaに6本の7mスローを許すなど守りの荒さが失点につながり、前半は19-11とHonda 8点リードで終了。後半も竹田、鶴見、柳本の3連取で好スタートを切ったHondaが、15分過ぎには大量リードを背景に若手を起用する余裕の戦いぶりでも今期初勝利をマークした。

同じく三重の女子・三重バイオレットアイリス-広島メイプルレッズ戦は、前半ミスの多い三重に対し、広島は伊藤、菅野、新城、植垣の4連取で先制すると、中盤過ぎにも土屋らの活躍で追加点を奪い、9-7とリードして前半終了。後半出だしも菅野らで4連取した広島に対し、三重も伏見の7mスロー、桂のミドルなどで反撃を試みたが、9分過ぎに再び広島が4連取。その後も効果的に連続得点を奪ったが広島が三重の追い上げをかわして2勝目をあげた。

次週は大分国体(10月3~7日)のプレイクをはさんで10月11日に愛知などで男子5試合、女子3試合が行われ、男子注目の大同特殊鋼-大崎電気戦ほか、紡織-北陸電力、女子の広島-ソニーセミコンダクタ九州戦などの好カードが組まれている。

<p>◆ 9月27日(土) 男子 富山・氷見市ふれあいスポーツセンター</p> <p>大同特殊鋼 39 ( 19-9 ) 23 トヨタ自動車 4勝0分0敗 20-14 1勝0分3敗</p> <p>1/2 9/12 末松 増田 K 0/0 浦田 坂口 0/0 6/8 富田 岩田 2/2 3/4 地引 栗崎 1/2 6/6 武田 小林 1/4 2/2 岸川 多和田 6/11 &lt;0/1&gt; K 高木 倉田 3/5 4/6 李才佑 佐藤 K 2/3 千々波 澤田 0/0 2/5 山城 出會 0/1 &lt;0/2&gt; K 東 稻本 K &lt;1/2&gt; 2/2 白元 詰 光 増 6/10 2/5 松永 山下 0/0 0/0 渡久川 福田 1/6 3/3</p> <p>1/2 38/53 9(FPP)7 20/41 3/3 審判(大石・桜打) 観客 910人</p>	<p>◆ 9月27日(土) 男子 富山・氷見市ふれあいスポーツセンター</p> <p>湧永製菓 29 ( 17-17 ) 28 トヨタ車体 3勝1分0敗 12-11 2勝0分2敗</p> <p>K 志水 木下 K &lt;1/1&gt; 0/0 濱本 田中 3/3 3/5 山中 高智 1/6 0/1 福田 安藤 0/2 0/0 吉田 野村 0/0 0/3 名嘉 藤田 1/1 0/1 3/7 東 北出 2/4 &lt;1/3&gt; K 坪根 田平 K &lt;2/3&gt; 3/5 新藤 小沢 2/5 6/7 武藤 長谷川 1/1 0/0 今井 香川 2/3 2/3 K 松村 崎前 8/9 4/7 古家 銘 荻 0/0 1/3 9/18 東長濱 門山 6/14</p> <p>1/4 28/53 7(FPP)7 26/48 2/3 審判(福田・富田) 観客 941人</p>	<p>◆ 9月27日(土) 男子 福井・福井県営体育館</p> <p>大崎電気 33 ( 16-10 ) 21 北陸電力 3勝1分0敗 17-11 1勝0分3敗</p> <p>0/0 小澤 西田 K 4/6 前田 高橋 0/1 1/3 中川 神合 5/10 6/7 永島 落合 6/6 3/5 太田 桜井 1/3 2/2 酒井 前田 1/1 &lt;0/1&gt; K 濱口 杉山 4/7 2/4 1/1 岩永 大谷 0/0 1/2 東俊 表 0/0 &lt;3/4&gt; K 石原 山原 2/5 0/1 1/2 秋山 亀田 0/0 3/3 内田 丸山 K 4/4 猪妻 石塚 0/1 7/13 宮崎 有江 K</p> <p>0/0 33/48 5(FPP)4 19/34 2/5 審判(野島・石原) 観客 1167人</p>
---	---	--



# Honda

## Honda Elk の~かける想い~

部員数は現在15名、日本リーグ6連覇を達成した時の様に、常に優勝を目指して日々活動をしています。

最初のころはおとなしかった新人や20才前後の若手たちも、ベテランの指導を受けながら日々のトレーニングや数多くのトレーニングゲームなどを経験していくうちに段々と逞しくなり、今ではHonda Elkの一員として欠かせない存在になってきました。

今シーズンのHonda Elkは、~かける想い~をテーマに掲げました。勝利へかける想い、応援して下さる皆様の想い、様々な想いをつにしてチーム一丸となりファン・サポーターの皆様と共に一戦一戦精一杯戦います。

4年ぶりのプレーオフ出場、そして優勝という目標に向けて最後まで諦めずに努力し今ある環境の中で頑張ってい

きたいと思います。

今後ともご声援よろしくお願い致します。





2勝目をマークした広島メイプルレッズ・植垣

◆ 9月27日(土) 女子  
鹿児島・霧島市国分体育館

シーセimonダ  
ク九州 34 ( 15-11 ) 17 HC名古屋  
2勝0分2敗 0勝0分4敗

<0/1>	K 中島	近藤	K <1/2>
	8/12 郭惠静	池田	2/ 4
	1/ 4 長野	佐藤	1/ 9 0/1
	5/ 5 工藤	高橋瑛	6/14
	2/ 5 亀山	鈴木	0/ 1
	6/ 9 高栖	菅谷	3/10 1/1
	K 飛田	高橋玲	2/ 3
1/1	4/ 5 樋口	家城	K
	2/ 3 佐師	秋山	2/ 5
	2/ 5 飯田	徳永	K
0/1	0/ 0 東		
	1/ 4 川口		
<1/1>	K 伊地知		
	2/ 4 金城		

1/2 33/56 4(FPP)4 16/46 1/2  
審判(浦川・石崎) 観客 509人

◆ 9月28日(日) 男子  
三重・鈴鹿市立体育館

Honda 36 ( 19-11 ) 26 琉球  
1勝0分3敗 コラソン  
0勝0分4敗

2/ 2 中谷	久高	0/ 0
3/ 7 鶴村	山原	4/14 0/1
5/5 7/ 9 柳本	棚原	1/ 2
2/ 3 河瀬	岡田	3/ 6
0/1 5/10 竹田	積	0/ 1
4/ 7 横地	池田	2/ 6
0/ 0 伊藤	内田	K <0/2>
2/ 3 青村	水野	矢野
K 吉村	内山	2/ 3
2/ 2 瀬元	田場	4/12
2/2 1/ 5 野嶋	高田	4/ 8
1/ 2 高木	石田	K <1/6>
<1/1> K 兼浦	水野	紀 5/ 7
K 四方		

7/8 29/50 6(FPP)11 26/61 0/1  
審判(池淵・檜崎) 観客 480人

◆ 9月28日(日) 女子  
三重・鈴鹿市立体育館

広島メイプル  
レッズ 22 ( 9- 7 ) 16 三重ハイト  
2勝0分2敗 トアリス  
1勝0分3敗

<0/1>	K 堂面	浅井	K
	2/ 3 土屋	横川	3/ 3
	0/ 0 樹山	桂	4/ 9
	0/ 0 青戸	宮下	0/ 5
	0/ 2 大前	竹上	2/ 6
1/1	6/11 植垣	谷口	0/ 1
0/1	0/ 2 李	北村	0/ 0
	8/13 菅野	伏見	1/ 5 2/2
	0/ 0 坪井	野中	0/ 0
	3/ 4 伊藤	毛利	K <1/2>
	0/ 0 坂口	星野	3/ 4
<0/1>	K 亟々	伊藤	1/ 9
	1/ 1 石山	森田	K
	1/ 2 新城		

1/2 21/38 6(FPP)4 14/42 2/2  
審判(佐路・佐藤) 観客 480人

◆ 9月28日(日) 女子  
福岡・福岡市民体育館

北國銀行 22 ( 11-10 ) 22 オムロン  
3勝1分0敗 3勝1分0敗

<0/1>	K 下地	勝田	K <0/1>
3/3	6/12 上町	城内	4/ 4
	3/ 4 宮前	安心院	0/ 0
	0/ 0 川井	巻	0/ 0
	1/ 2 小野澤	西本	1/ 1
	4/ 5 横嶋	吉田祥	0/ 0 0/2
	1/ 1 野路良	藤井	4/ 8 0/1
	0/ 2 武井	佐久川	4/ 6 1/1
<4/5>	K 田代	坂元	3/ 6
	3/ 8 仲宗根	久野	0/ 0
	0/ 1 野路里	洪廷昊	2/ 8 0/1
	K 大澤	藤間	K <0/2>
	0/ 0 八十島	高田	0/ 0
	1/ 3 若松	東濱	3/ 7

3/3 19/38 9(FPP)9 21/40 1/5  
審判(藤井・大熨) 観客 1088人

◆ 9月28日(日) 男子  
福岡・福岡市民体育館

トヨタ紡織九州 38 ( 18-10 ) 19 豊田合成  
3勝0分1敗 1勝0分3敗

<0/2>	K 松野	大立	K
	8/10 中嶋	原	0/ 0
	1/ 1 西端	大橋	2/ 4
	1/ 5 松信	桶谷	3/ 7
	6/ 9 村上秀	加藤	0/ 0
	3/ 7 呉相民	大植	0/ 0
	4/ 5 佐久間	渡久山	0/ 5 2/2
	0/ 0 鶴田	今村	1/ 9
	2/ 3 海道	中村	7/ 8
	3/ 7 阪	芳村	0/ 0
	3/ 4 藤本	藤堂	K <0/1>
	2/ 4 鈴木	米本	0/ 3
1/1	3/ 5 藤山	嶋中	4/11
	1/ 4 泉原	田形	0/ 0

1/1 37/64 9(FPP)9 17/47 2/2  
審判(浦川・石崎) 観客 1267人



# 豊田合成

## チームを見守り続ける応援旗

豊田合成ブルーファルコンの試合会場で、毎試合欠かさず掲げられている部旗(応援旗)を目にしたことがあると思います。

1975年トヨタグループのスポーツ大会である全トヨタ総合体育大会(通称トヨタオリンピック)に参加するためチームが結成されて以降、実業団チームとして愛知県内大会・東海大会に出場していた時代から全日本実業団選手権大会出場・全日本総合選手権出場・JHL参加と、現在まで試合会場でチームを見守ってきました。

赤い生地に「燃えろ」とシンプルなもの

ですが、チームにとってはとても力強く勇気を与えてくれるものです。

いつか近い将来この旗の下でJHLプレーオフ決勝を勝ち抜き、ファンの皆様と最高の喜びを分かち合いたいと思います。



# 男女個人賞レース 第4週終了

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	35点	(4試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	33点	(4試合)
2 柳本 義文 (Honda)	27点	(4試合)	2 郭 惠 静 (ソニー)	28点	(4試合)
2 宮崎 大輔 (大崎電気)	27点	(4試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン)	22点	(4試合)
2 光増 由矢 (トヨタ自動車)	27点	(4試合)	4 佐久川 ひとみ (オムロン)	21点	(4試合)
5 竹田 寛明 (Honda)	25点	(4試合)	4 横嶋 かおる (北國銀行)	21点	(4試合)
6 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	24点	(4試合)	6 菅野 喜恵 (メイプルレッズ)	20点	(4試合)
6 村山 裕次 (琉球コラソン)	24点	(4試合)	6 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	20点	(4試合)
8 東長濱 秀作 (湧永製薬)	23点	(4試合)	8 洪 廷 昊 (オムロン)	18点	(4試合)
9 新 建 二 (湧永製薬)	22点	(4試合)	8 李 キョンミン (メイプルレッズ)	18点	(4試合)
9 門山 哲也 (トヨタ車体)	22点	(4試合)	10 城内 真紀 (オムロン)	17点	(4試合)
11 内田 雄士 (大崎電気)	21点	(4試合)	10 樋口 真央 (ソニー)	17点	(4試合)
11 中村 晃己 (豊田合成)	21点	(4試合)	10 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	17点	(4試合)
13 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	20点	(3試合)	13 高 栖 由香 (ソニー)	16点	(4試合)
14 太田 芳文 (大崎電気)	19点	(4試合)	13 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	16点	(4試合)
14 大橋 隆之 (豊田合成)	19点	(4試合)	13 佐藤 由紀恵 (HC名古屋)	16点	(4試合)
14 鶴 見 拓 (Honda)	19点	(4試合)			

### フィールド得点賞

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	30点	(4試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	27点	(4試合)
2 宮崎 大輔 (大崎電気)	27点	(4試合)	2 横嶋 かおる (北國銀行)	21点	(4試合)
2 光増 由矢 (トヨタ自動車)	27点	(4試合)	3 佐久川 ひとみ (オムロン)	20点	(4試合)
4 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	24点	(4試合)	3 菅野 喜恵 (メイプルレッズ)	20点	(4試合)
5 柳本 義文 (Honda)	22点	(4試合)	5 藤井 紫緒 (オムロン)	18点	(4試合)
5 新 建 二 (湧永製薬)	22点	(4試合)	5 上町 史織 (北國銀行)	18点	(4試合)
5 竹田 寛明 (Honda)	22点	(4試合)	7 城内 真紀 (オムロン)	17点	(4試合)
5 門山 哲也 (トヨタ車体)	22点	(4試合)	7 洪 廷 昊 (オムロン)	17点	(4試合)
9 中村 晃己 (豊田合成)	21点	(4試合)	7 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	17点	(4試合)
10 内田 雄士 (大崎電気)	20点	(4試合)	7 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	17点	(4試合)

### シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 内田 雄士 (大崎電気)	20点/ 20射 1.000	1 城内 真紀 (オムロン)	17点/ 20射 0.850
2 中村 晃己 (豊田合成)	21点/ 28射 0.750	2 横嶋 かおる (北國銀行)	21点/ 27射 0.778
3 末松 誠 (大同特殊鋼)	30点/ 41射 0.732	3 佐久川 ひとみ (オムロン)	20点/ 26射 0.769
4 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	24点/ 34射 0.706	4 菅野 喜恵 (メイプルレッズ)	20点/ 32射 0.625
5 柳本 義文 (Honda)	22点/ 36射 0.611	5 藤井 紫緒 (オムロン)	18点/ 32射 0.563

### 7mスロー得点賞

1 村山 裕次 (琉球コラソン)	8点	(4試合)	1 上町 史織 (北國銀行)	15点	(4試合)
2 東長濱 秀作 (湧永製薬)	6点	(4試合)	2 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	11点	(4試合)
2 香川 将之 (トヨタ車体)	6点	(4試合)	3 樋口 真央 (ソニー)	7点	(4試合)
4 渡久山 慶一 (豊田合成)	5点	(4試合)	4 李 キョンミン (メイプルレッズ)	5点	(4試合)
4 末松 誠 (大同特殊鋼)	5点	(4試合)	5 菅谷 美奈 (HC名古屋)	4点	(4試合)
4 柳本 義文 (Honda)	5点	(4試合)	5 吉田 祥子 (オムロン)	4点	(2試合)
			5 藤井 紫緒 (オムロン)	4点	(4試合)

### 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 高木 尚 (大同特殊鋼)	5本/ 8射 0.625	1 田代 ひろみ (北國銀行)	6本/ 11射 0.545
2 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	6本/ 10射 0.600	2 毛利 久美 (バイオレットアイリス)	2本/ 4射 0.500
2 兼浦 裕也 (Honda)	3本/ 5射 0.600	3 近藤 澄江 (HC名古屋)	5本/ 11射 0.455
4 東 佑 三 (大崎電気)	4本/ 9射 0.444	4 藤間 かおり (オムロン)	3本/ 10射 0.300
5 坪根 敏宏 (湧永製薬)	2本/ 5射 0.400	5 浅井 友可里 (バイオレットアイリス)	1本/ 7射 0.143

# 第33回日本ハンドボールリーグ成績表

第4週終了 9月28日

順位	男子	大同特殊鋼	大崎電気	湧永製薬	トヨタ紡織九州	トヨタ車体	北陸電力	豊田合成	トヨタ自動車	Honda	琉球コラソン	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼				38 18	32 20	41 25		39 23			4	4	0	0	8	150	86	64
2	大崎電気			27 27			33 21		43 23		49 22	4	3	1	0	7	152	93	59
3	湧永製薬		27 27			29 28	32 18	39 20				4	3	1	0	7	127	93	34
4	トヨタ紡織九州	18 38						38 19		28 25	35 19	4	3	0	1	6	119	101	18
5	トヨタ車体	20 32		28 29					37 21	36 27		4	2	0	2	4	121	109	12
6	北陸電力	25 41	21 33	18 32				29 27				4	1	0	3	2	93	133	-40
7	豊田合成			20 39	19 38		27 29			28 27		4	1	0	3	2	94	133	-39
8	トヨタ自動車	23 39	23 43			21 37					35 32	4	1	0	3	2	102	151	-49
9	H o n d a				25 28	27 36		27 28			36 26	4	1	0	3	2	115	118	-3
10	琉球コラソン		22 49		19 35				32 35	26 36		4	0	0	4	0	99	155	-56

順位	女子	オムロン	北國銀行	ソニーセミコンダクタ九州	広島メイプルレッズ	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		22	30	31		36	4	3	1	0	7	119	83	36
2	北國銀行	22		27	22	28	12	4	3	1	0	7	102	82	20
3	ソニーセミコンダクタ九州	22	21		21	18	34	4	2	0	2	4	108	91	17
4	広島メイプルレッズ	27	23			21	17	4	2	0	2	4	102	98	4
5	三重バイオレットアイリス	22	21			22	37	4	2	0	2	4	102	98	4
6	HC名古屋	31	29	18	21	16	26	4	1	0	3	2	81	95	-14
		12	28	26	22	22	19	4	0	0	4	0	70	133	-63
		36		34	37	26									

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。  
 同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。